

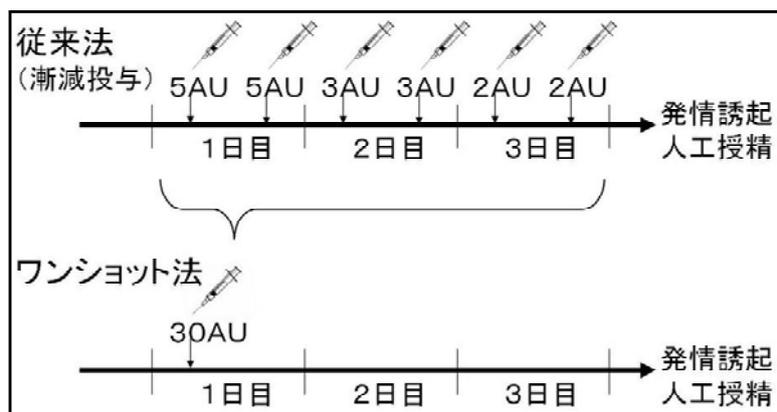
## ワンショット過剰排卵処理について

当場は、年間100回に及ぶ採胚を行い、府内の畜産農家に和牛受精卵を供給していますが、効率的な過剰排卵処理を目的として、従来6回必要なホルモン注射について、1回で効果を持続する手法を用いた「ワンショット法」の検討をしています。

本技術の確立は、当場のみならず、農家における採胚でも画期的な技術として期待されています。



採胚の状況



ホルモン注射のプログラム

畜産技術センター  
礎高原牧場